

令和5年度 博多港物流トライアル推進事業

～2024年問題への対応をご検討中の企業様～



2次募集

～博多港を利用した新たな物流ルート of 構築を支援し、
その効果検証を行うトライアル推進事業を実施します～

2024問題への対応・・・
コストやリードタイムの削減
複数ルート確保によるリスクの分散
モーダルシフトによる環境負荷低減

支援内容

トライアル輸送に係る費用

国内 海上貨物 最大50万円

(※海上運賃、国内輸送費用など)

募集数

3事業(予定)

対象者

荷主または物流事業者

(※輸送関連情報の提供及びヒアリング調査への協力、事業結果の活用への同意が条件となります。)

事業の流れ

募集期間

R5年9月13日(水)
～R5年9月29日(金)

審査

事業決定

R5年10月中

計画書

輸送期間

R5年11月
～R6年2月中旬

報告書

支払

⇒応募条件などの詳細は裏面・募集要項をご確認ください。

【お問合せ/提出先】

■博多港物流トライアル推進事業事務局


株式会社地域開発研究所 担当:角(か)


〒110-0015 東京都台東区東上野2-7-6東上野T・Iビル

TEL:03-3831-2917 FAX:03-3836-4048 E-mail:hakata-trial@rdco.co.jp

■実施主体:福岡市港湾空港局 港湾振興部 物流推進課

その他応募条件など

対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ① 博多港を利用した 新たな物流ルート であること ② 博多港の 国内定期航路(RORO/コンテナ)の利用貨物 であること ③ 博多港の利用により 物流面の改善 が見込まれること (コスト・リードタイム削減、環境負荷低減、BCP対応等) ④ 博多港の本格利用後のコンテナ取扱量が、年間25TEU以上 見込まれること (10tトラック1台は1TEU相当、または13mトレーラー1台は2TEU相当とみなします。)
輸送回数	令和5年11月～令和6年2月末 の期間中 3回まで
応募方法	<p>参加申請の書類(参加申請書)を提出していただきます。(郵送またはE-mail)</p> <p>募集要項や参加申請書は、福岡市博多港HPに記載しております。</p> <div style="text-align: right;">  </div>


福岡市 博多港 トライアル 

QRコードから →

～本事業を活用して物流改善に成功した事例を紹介します～

上り 九州→関東向けの空調設備

★関東工場新設に伴い、関東以遠への物流拠点として新たな配送網の構築を目指し、環境負荷低減、物流効率化を図る



輸送コストの比較 (従前を100とする)


従前	100
トライアル	77

23%減

CO2排出は75%削減!

下り 中部→九州向けの住宅関連機器

★ドライバー不足、働き方改革への取組み、RORO船を利用した代替輸送を検討



輸送コストの比較 (従前を100とする)

従前	100
トライアル	70

30%減

CO2排出は68%削減!